

第 30 回 宮城県武術太極拳選手権大会 開 催 要 綱

1. 日 時：【武術太極拳フェスティバル部】 2022年10月16日(日) 受付：10:00～
10:30～15:30
【武術太極拳選手権部】 2022年11月26日(土) 受付：10:30～
11:30～17:30
2. 会 場： 本山製作所青葉アリーナ（仙台市青葉体育館競技場）
（仙台市青葉区堤町 1-1-5 電話：022-717-1191）
3. 主 催： 宮城県武術太極拳連盟
4. 共 催： 仙台市武術太極拳連盟
5. 後 援：（公社）日本武術太極拳連盟、（公財）宮城県スポーツ協会、宮城県武道協議会
（社福）宮城県社会福祉協議会、河北新報社、NHK仙台放送局

6. 実施競技

宮城県武術太極拳選手権大会の実施競技は、「武術太極拳フェスティバル部」と「武術太極拳選手権部」とする。

I. 武術太極拳フェスティバル部

【フェスティバル部の要件】

- 1) 「自由な拳式」（推手・対練を除く）および「自由な表現」による集団演武とし、1チーム毎の演技とする。（音楽あり）
- 2) 「1チームの人数」については、4～50名以内とする。
- 3) 「出場チーム」については、1人3チームまでの出場枠を設ける。
- 4) 「演技時間」については、20秒以上4分以内とする。ただし、申込み締切日までに申請した場合は、6分まで認める。
- 5) 「出場団体」は、「県連加盟団体」のみとする。ただし、加盟団体の会員が指導する団体については、当該加盟団体扱いとする（参加料は非加盟料金）。
- 6) 「服装」は自由とする。

II. 武術太極拳選手権部

【選手権部の競技部門と競技種目】

- 1) 「個人競技部門」＜規定競技No.1～13、自選競技No.14～20＞
- 2) 「団体競技部門」＜No.21・22＞
- 3) 「ジュニア競技部門」＜No.23～28＞
- 4) 「国体競技部門」＜No.29～33＞

1) 個人競技部門 <規定競技> <自選競技>

<規定競技>

No.	種目（年代内訳・出場規定）	演技時間	種目の内容
1	24式太極拳A（満60歳以上）	4分以上6分以内	24式太極拳の全套路

【2022.6.30 修正】

2	24 式太極拳 B (満 40 歳以上 59 歳以下)	同上	同上
3	24 式太極拳 C (満 39 歳以下)	同上	同上
4	総合太極拳 A B (満 30 歳以上)	5 分以上 6 分以内	競技用総合太極拳の規定套路
5	総合太極拳 C (満 29 歳以下)	同上	同上
6	ジュニア太極拳 3 (満 18 歳以下)	2 分 30 秒以上 4 分以内	規定難度太極拳の全套路
7	ジュニア太極拳 2 (満 18 歳以下)	3 分以内	ジュニア太極拳 2 (16 動作)の全套路
8	長拳 O14 (満 14 歳以上)	1 分 20 秒以上 2 分以内	長拳の国際第一規定套路 (長拳 B) もしくは第二規定套路 (長拳 A)
9	長拳 U14 (満 13 歳以下)	同上	長拳の国際第一規定套路 (長拳 B) もしくは第二規定套路 (長拳 A)
10	剣術	同上	剣術の国際第一套路 (剣術 B) もしくは第二套路 (剣術 A)
11	刀術	同上	刀術の国際第一套路 (刀術 B) もしくは第二套路 (刀術 A)
12	槍術	同上	槍術の国際第一套路 (槍術 B) もしくは第二套路 (槍術 A)
13	棍術	同上	棍術の国際第一套路 (棍術 B) もしくは第二套路 (棍術 A)

注 1) <No.8~13>は 1 人、その他の種目は 2 人同時に演技する。

<自選競技>

No.	種目 (出場規定)	演技時間	種目の内容
14	48 式・88 式太極拳	3 分以上 4 分以内	48 式太極拳または 88 式太極拳から自選する
15	太極剣・刀	2 分以上 4 分以内	32 式、42 式太極剣を含む全ての太極剣・刀
16	楊式太極拳	3 分以上 4 分以内	楊式太極拳から自選する
17	陳式太極拳	同上	陳式太極拳から自選する
18	呉式太極拳	同上	呉式太極拳から自選する
19	孫式太極拳	同上	孫式太極拳から自選する
20	伝統拳術	1 分以上 2 分以内	自選の伝統拳術 (形意拳、八卦掌など)

注 1) <No.20>は 1 人、その他の種目は 2 人同時に演技する。

注 2) <No.20 伝統拳術>では、太極剣・刀を演技することはできない。

2) 団体競技部門 (1 チームごと演技)

No.	種目 (出場規定)	演技時間	種目の内容
21	集団 (音楽なし)	1 分以上 4 分以内	4 人以上 10 人までで徒手及び器械で集団演技
22	ねんりんピック (音楽あり)	4 分以内	6 人~7 人で 24 式太極拳から自選する

注 1) 団体競技部門では「対練」「太極拳推手規定套路を除く。」

3) ジュニア競技部門

No.	種目 (年代内訳・出場規定)	演技時間	種目の内容
23	ジュニア太極拳 1 (中学生以下)	3 分以内	ジュニア太極拳 1 (13 動作)の全套路
24	初級長器械 (満 18 歳以下)	1 分 30 秒以内	初級長器械の規定套路

【2022.6.30 修正】

25	初級短器械（満 18 歳以下）	同上	初級短器械の規定套路
26	初級長拳（中学生以下）	1 分 30 秒以内	初級長拳の規定套路
27	ドラゴン長拳（小学 4 年～6 年生）	1 分以内	1) カンフー体操 1. 2 の全套路 2) 入門長拳の全套路
28	パンダ長拳（未就学～小学 3 年生）	同上	同上

注 1) <No.23>は 2 人同時、<No.27・28>は種目の内容別に 2 人同時、その他の種目は 1 人で演技する。

注 2) 「ジュニア競技部門」は、全日本選手権大会の実施種目ではない。

4) 国体競技部門

No.	種目（年代内訳・出場規定）	演技時間	種目の内容
29	ペア 24 式太極拳（自選） （シニア男子・シニア女子）	4 分以内	2 人 1 組で 24 式太極拳から自選する
30	総合太極拳（自選） （成年男子・成年女子）	4 分以内	総合太極拳から自選する
31	自選長拳 （成年男子・成年女子）	2 分以内	長拳から自選する
32	ジュニア太極拳 2 （少年男子・少年女子）	3 分以内	ジュニア太極拳 2（16 動作）の全套路
33	国際第一套路長拳 （少年男子・少年女子）	2 分以内	長拳の国際第一規定套路

注 1) <No.29>は、同性同士のペアも出場可とする。

注 2) <No.30～33>は、1 名ずつ演技する。

5) 選手権部の出場要件

- (1) 出場選手は宮城県内居住者とする。県外居住者にあつては、県連加盟団体に所属する者とする。
但し、県外居住者については、県代表選抜には該当しない。
- (2) 国体競技部門の出場選手は宮城県内に居住し、県連加盟団体に所属する者とする。
- (3) 年齢は 2023 年 4 月 1 日現在とする。
- (4) 学籍規定のある種目は 2023 年 4 月 2 日の学籍によるものとする。

6) 選手権部の出場種目別要件

【個人競技部門・団体競技部門】

- (1) 個人競技部門の<規定競技No.1～5>・<自選競技No.14～20>および団体競技部門の<No.21 集団>の出場については、1 人合計 2 種目までの出場枠を設ける。ただし団体競技部門のみの重複出場はできない。
なお、団体競技部門の<No.22 ねりんピック>については、1 人合計 2 種目までの出場枠外とする。
- (2) 団体競技部門の<No.21 集団>については、補欠は 3 名まで登録できる（重複登録可）。
- (3) 個人競技部門の<規定競技No.8～13>については、<徒手、長器械、短器械>から最多 3 種目まで出場できる。
- (4) 個人競技部門の<規定競技No.6～7>については、いずれか 1 種目に限り出場ことができ、別途、<規定競技No.8～13>の<徒手・単器械・長器械>の中から最多 3 種目まで出場することができる。
- (5) ジュニア競技部門<No.23～28>は、出場枠を設けない。ただし、出場種目は 1 人最多 3 種目までとする。

【ねんりんピック】

- (5) 団体競技部門の<No.22 ねんりんピック>については、
- ① 60歳以上：年齢基準となる 2024年4月1日時点で60歳以上である人（1964年4月1日以前に生まれた人）とする。
 - ② 宮城県内居住者（仙台市内居住者を除く）を対象とする。
 - ③ 補欠は3人まで登録することができる。なお、補欠は重複登録を認める。

【国体競技部門】

- (6) 国体競技部門<No.29>のシニアの部については、1963年4月2日から1983年4月1日の期間に出生した者（40歳以上59歳以下）とする。
- (7) 国体競技部門<No.30・31>の成年の部については、1983年4月2日から2005年4月1日の期間に出生した者（18歳以上39歳以下）とする。
- (8) 国体競技部門<No.32・33>の少年の部については、2005年4月2日から2009年4月1日の期間に出生した者（14歳以上17歳以下）とし、2008年4月2日から2009年4月1日の期間に出生した中学3年生を含むものとする。

7) その他の要件

選手権部の「競技種目」及び「出場要件」その他の要件について、この要綱に定めのないものについては、全日本武術太極拳選手権大会の大会要綱に準じて実施する。

8) 審判

「武術太極拳新国際ルール」（新ルール）に基づいて行う。但し、国体競技部門の減点については、「国民体育大会公開競技<武術太極拳>競技ルール第7版」に基づいて行う。また、ねんりんピック競技部門の減点については、「競技ルールと審判法」（旧ルール）に基づいて行う。

9) 服装規定

選手権部は「表演服」を着用し、個人競技部門は当日用意された「ゼッケン」をつけ、団体競技部門はゼッケンをつけない。

10) 表彰

選手権部の表彰は、選手のエントリー数に比例して下記の通り定める。

エントリー数（チーム数）	入賞者数（チーム数）
1人	優秀賞
2～5人	1位
6～10人	1位～2位
11～15人	1位～3位
16～20人	1位～4位
21人以上	1位～5位

11) 県代表の選抜

県代表の選抜については、「選手選考委員会」が選考し県連理事会で最終決定する。ただし、全日本大会の技術レベルに比し、遠く及ばない該当者は選抜の対象としないこととする。

【全日本武術太極拳選手権大会】

- (1) 第40回全日本武術太極拳選手権大会への県代表
- ① シード選手は選抜を必要としない。
 - ② 24式太極拳は、男女各1名、24式太極拳以外の個人種目は男女各2名とする。
なお、<ジュニア競技部門No.23~28>の種目は全日本選手権大会の実施種目ではない。
 - ③ ②の項目について、出場権の辞退があった場合、次点の者に与える。ただし、選手権大会出場者以外の者は県代表としない。
 - ④ <規定競技No.6~13>、<自選競技No.20>は県大会による選抜を経なくても出場でき、出場人数の制限もないが、今後、出場制限が設けられた場合は、県大会出場者が優先されることとする。

【ねんりんピック】

- (2) ねんりんピック種目の成績優秀チームには、第35回全国健康福祉祭（2023年愛媛大会）への県代表としての出場権を与える。

【国体競技】

- (3) 国体競技部門の成績優秀チーム及び成績優秀者については、「特別国民体育大会（2023年鹿児島大会）公開競技」への県代表選手としての出場権を与える。

Ⅲ. 出場料

種 別		加 盟 団 体	加盟団体以外	
分担金 (団体ごと)	30人未満	10,000円		
	30人以上100人未満	20,000円		
	100人以上	30,000円		
選手権部	一 般	個人競技（1種目ごと）	10,000円	
		団体競技（1人）	1,500円	
	大学生・専門学校生（種目ごと）		1,000円	2,000円
	高校生以下（種目ごと）		500円	1,000円
	ねんりんピック部門		無 料	無 料
国体競技部門		2,500円	—	
フェスティバル部	一 般（1人1種目ごと）		3,000円	
	高校生以下（1人1種目ごと）		1,000円	

- ① 分担金は県連登録の人数による。
- ② 加盟団体の会員が指導する高校生以下は、選手権部・フェスティバル部共に1人1種目500円とする。

Ⅳ. その他注意事項

- 1) 参加者及び参加団体は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、コロナ感染のリスクを回避するため、適切な感染予防対策を実施すること。
- 2) コロナ感染のリスクを回避するため、競技場では密にならないよう留意することとする。また、観覧席では必ずマスクを着用し、大声での応援や密になっての飲食を控えるようにすること。

(2022年3月26日開催要綱検討会議決定)

(2022年3月27日常任理事会承認)